



トミタ設備工業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 富田 憲司

SDGsの達成に向けた取り組み

確かな技術と信頼で、次世代のインフラを創る

- 当社は創業から半世紀近く、培ってきた水と空気の技術を磨き続け、誰もが安心して暮らせる社会基盤の維持・発展に貢献してきました。暮らしの中で目に見える部分ではありませんが、暮らしに直結する部分に携わっています。
- 確実な施工品質により、地域の水道・空調設備等の公共案件を安定的に受注・遂行し、地域社会の安全と快適さを支え続けます。
- 従業員の資格取得を全面的にバックアップし、難易度の高い案件にも対応できるプロフェッショナルな技術者集団を維持します。
- 日進月歩の施工技術や最新の省エネ機器等に対応するため、定期的な社内勉強会を実施し、組織全体の知識の底上げを図ります。



【指標】

公共工事の受注件数 2025年 5件/年 ⇒ 2030年 7件/年(+2件/年)
 国家資格の資格保有者数 1級施工管理士 2025年 3名 ⇒ 2030年 5名(+2名)
 2級施工管理士 2025年 2名 ⇒ 2030年 4名(+2名)
 施工技術等に関する勉強会の開催数 2025年 0回/年 ⇒ 2030年 12回/年(+12回/年)

多様な人材が、心身共に健やかに働ける職場をつくる

- 性別や年齢を問わず、誰もが意欲を持って長く働き続けられる環境を整え、従業員からの提案を積極的に受け入れることで、「働きがい」のある会社を実現します。そのために、女性の積極採用を推進し、継続的な雇用創出を通じて、地域の雇用安定に貢献します。また、安心して長く働ける環境を整備することで、将来へと続く安定した組織運営を継続します。
- 社内の情報共有の徹底やスケジュール管理により、有給休暇を取得しやすい風土を醸成します。心身のリフレッシュを促進することで、施工の安全と品質向上につなげます。



【指標】

地域人材の雇用者数(正社員) 2025年 6人 ⇒ 2030年 10人(+4人)
 うち、女性従業員数 2025年 1人 ⇒ 2030年 3名(+2名)
 有給休暇取得率 2025年 50% ⇒ 2030年 70%(+20%)

資源の適正利用で、環境に配慮した取り組みを推進する

- 限られた資源を大切に使い、業務の効率化と環境保全を同時に実現するために、図面のデジタル確認やメールでの書類のやりとりを進めることで、事務所内でのペーパーレス化を推進します。



【指標】

コピー用紙の使用枚数 2025年 2500枚/月 ⇒ 2030年 2000枚/月
 (500枚削減/月・6,000枚削減/年)

地域社会との共生と、豊かな街づくりへ貢献する

- 地域の一員として頼りにされる存在を目指し、街の活性化と安全・安心の向上に貢献します。フラワーロードへの寄付、地域の祭りへの協賛をはじめ、地域行事への行事に積極的に参加します。



【指標】

地域活動への参加・協賛件数 2025年 2件 ⇒ 2030年 6件(+4件)

